#### ご宿泊ホテル

# エベレスト街道に点在する4つの快適ロッジを楽しむ

少しでも多くの皆様にエベレストの雄姿を楽しんでいただこうと、現地の手配 会社がエベレスト街道周辺に建てたロッジが「マウンテン・ロッジ・ネパール」で す。個性に溢れ、絶景が楽しめる4つのロッジ宿泊も大きな楽しみの一つです。

# ■ ルクラ: MLN(マウンテン・ロッジ・ネパール)・ルクラ

ルクラの村のはずれ、山々を見渡せる斜面に建つ快適ロッジです。エベレスト街 道では最大級のロッジです。





# ■ パクディン: MLN・パクディン

美しい渓谷沿いに建てられた、石造りが印象的なロッジです。落ち着いた内装も



パクディンのロッジ



木の温もりあふれる内装(イメージ)

### ■ モンジョ: MLN・モンジョ

モンジョのロッジ

街道沿いの小さな村に建つ新しいロッジ。木を多く使った内装も好評です。



客室(イメージ)

#### ■ ナムチェ・バザール: MLN・ナムチェ・バザール

タムセルクを背景に、ナムチェ・バザールを見下ろす斜面に建つ快適ロッジ。近く にはエベレストを望む展望台があります。





ナムチェのロッジのラウンジ(イメージ)

■ カトマンズ(1日目、2日目): カトマンズ・マリオット・ホテル ■ バクタプル(8日目): ホテル・ヘリテージ

\*\*バスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。

### ●この書面は、旅行業法第12条の4による取引条件説明書面及び旅行契約が締結された場合は同法第12条の5により交付する契約書面の一部となります。お申込に際しては別途交付する旅行条件書(全文)をご確認の上、お申込みください。

# ご旅行のご案内とご注意・条件(抜粋)

# ●旅行契約の成立

旅行契約は、当社が旅行契約の締結を承諾し、申込金を受理した時 に成立します。 ●旅行代金のお支払い

旅行代金は、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって21日目に 当たる日より前にお支払いいただきます。 ●お支払い対象旅行代金

「お支払い対象旅行代金」とは、「旅行代金として表示した金額」と「追 加代金として表示した金額 | の合計額をいいます。

#### ●旅行代金に含まれるもの

(1) パンフレット等、当社ホームページの旅行日程に明示した次に掲げるものが含まれます。

① 運送機関の運賃・料金 (パンフレット等に特に別途の記載がない限り、 航空機の場合はエコノミークラス、鉄道は普通車を利用します。) ② 送迎バス料金、都市間の移動に係るバス料金、観光に伴うバス料金

③ 宿泊機関の宿泊料金及び税・サービス料金(パンフレット等に特に別途の記載がない限り1部屋に2名で宿泊した場合を基準にします。) ④ 食事の料金 (機内食は除く。) 及び税・サービス料金

⑤ 添乗員等(企画旅行に同行して旅程管理業務を行う者等)が同行する コースにおける添乗員等の旅行費用

⑥ 観光に伴うガイド料金、観光施設の入場料等

⑦ 航空会社等が定める個数・重量の無料手荷物許容量の範囲内の受託 手荷物運送料金

(8) 団体行動時の必要な心付け

③ 旅行日程中の海外の空港税、同通行税、同空港利用料

⑩ その他パンフレット等において、旅行代金に含まれる旨を表示したもの (2)前(1)に記載したものは、お客様の都合により一部利用されなくても払 戻しの対象外となります。

●旅行代金に含まれないもの 上記以外は旅行代金に含まれません。その一部を例示します。 (1) 超過手荷物料金 (特定の重量・容量・個数を超える分について)

(2) 個人的性質の諸費用及びそれに伴う税・サービス料金

(3) 渡航手続関係諸費用(旅券印紙代·査証料·予防接種料金·渡航手続代行料金)

(4) お1人部屋を使用される場合の「1室1名利用追加代金」 (5) 日本国内の空港施設使用料、国際観光旅客税

(6) 港湾利用料、政府関連諸税等

は徴収し、また、減額・廃止された場合は、減額分は、払戻しをいたします。)

#### ●お部屋について

(1) 部屋割りは、原則としてホテル又は船会社が予め定めております。ま た、ホテルや船室では部屋により調度品や広さが異なる場合があります。当社ではバスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各 地域の特性や施設の事情によりシャワーのみとなる場合があります。

(2) 可能な限り2人用の客室にはシングルベッドが2台の「ツインベッド ルーム」をご用意いたしますが、ホテルによっては、「ダブルベッド ルーム」 に2台目のベッドとして簡易ベッドを入れてご利用いただく ございます。また、ご夫婦でご参加の際は、「1ベッドタイプ」 で大型ベッド1台のみのご利用となる場合があります。(なお、「ツィ ンベッドルーム」には2つのベッドマットが1つの枠の中に入っている 「ジャーマンツイン」の客室、2つのベッドのサイズや種類が若干異 なる客室も含まれます。)

※ホテルの★の数の記載に関して 弊社では、これまで各国の正式な評価基準に基づき、利用ホテル の★の数を記載してまいりました。しかしながら、昨今は欧米の大 手ホテルチェーンであっても未登録のホテルが増えてきているこ と、★の数が必ずしもホテルの品質を担保するものではない現状を 鑑み、ホテルの★の掲載を取り止めております。なお、これまで 通りツアー内容やコンセプトに合わせて可能な限り快適なホテル選 定を心がけております。

# ●クルーズ旅行における寄港地上陸観光

船のスケジュール及び上陸観光地は乗客の安全を最優先と考え、天 候やその他現地事情により、船長の判断によって予告なりに変更されることがあり、その権限は船長が持っています。また、その変更によ る払戻しはございません。

#### ●航空機について

座席配列により、グループ・カップルの方でも隣り合わせにならない 場合があります。なお、窓側・通路側のご希望は、すべてのご希望 をかなえることは不可能ですので、ご容赦ください。

# ●時間帯の目安について

当社は、原則として時刻を記載した日程表を交付しておりますが、地域によ り時刻を記載できない一部の日程表については、下記の時間帯で表記します。

00 08:00 12:00 16:00 18:00 22:00 朝 午前 午後 夕刻 夜 深夜

# ●日程表中のマークについて

観光について:●=入場観光 ○=下車観光 圖=ユネスコ世界遺産

■お食事: 朝=朝食(原則としてホテルでの朝食をご用意しておりますが、 ツアー行程の関係で簡素なボックスブレックファースト等となる場合もござ います) 屋=昼食 夕=夕食 (軽めのお食事からしっかりとしたコース料理、 ビュッフェ、或いは郷土料理など、地域や訪問国の食事の特色、ならびに 旅程に応じてご用意しております。また、ツアー行程の関係で簡素なボックスタイプ等のお食事となる場合もございます) 覆=機内食 □=食事なし

# ■乗り物:┾=航空機 ⇔=バス ⇔=列車 ⇔=自動車 ≌=船 重=ロープウェイ

#### ●本パンフレットの掲載写真と地図について

パンフレットには、よりお客様に訪問地のイメージを掴んでいただけるよう、ツアーに即した写真を掲載するように努めておりますが、必 ずしも同じ角度や高度でご覧いただけるという保証ではございませ ん。また、掲載しております地図は、およその位置関係と宿泊地、 訪問地を示し、イメージを掴んでいただくためのものです。

#### ●旅行契約の解除・払戻しについて

旅行契約が成立した後に以下の区分により定められた取消料をお支払

いいたたくことにより、お各様は旅行契約を解除することができます。					
旅行契約の区分	適用する取消料				
日本出国時又は帰国時に航空機を利用する募集型企画旅行契約並びに海外を出発地及び到 着地とする募集型企画旅行契約(貸切り航空 機を利用するコースを除きます。)	<表1>				
日本出国時又は帰国時に貸切り航空機を利用 する募集型企画旅行契約	当該パンフレット等に別途 明示する取消料によります。				
旅程中に3泊以上のクルーズ日程を含む旅行 でパンフレット等に別途明示があるもの	当該パンフレット等に別途 明示する取消料によります。				
日本発着時共に船舶を利用する募集型企画旅行初約	当該船舶に係る取消料の規定によります。				

< 表1> 日本出発時 ▽ は帰国時に航空機を利田する募集型企画旅行契約 『に海外を出発地及び到着地とする募集型企画旅行契約

旅行契約の解除期日	取消料
旅行開始日がピーク時の旅行である場合であって、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって40日目に当たる日以降31日目に当たる日までに解除するとき	¥30,000 お支払い対象旅行代金が 30万円未満のときは10%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目に当たる日以降21日目に当たる日以降21日目に当たる日までに解除するとき	¥50,000 お支払い対象旅行代金が 25万円未満のときは20%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって20日目に当たる日以降3日目に当たる日以降3日目に当たる日までに解除するとき	お支払い対象旅行代金の20%
旅行開始日の前々日に当たる日から当日 (旅行開始前)までに解除するとき	お支払い対象旅行代金の50%
旅行開始後に解除するとき又は無連絡不 参加のとき	お支払い対象旅行代金の100%

(注1)旅行契約解除の申出は、当社の営業日の営業時間内にお願いします。 当社の営業日の営業時間、連絡先 (電話番号等) 及び連絡方法は、お 客様自身でもお申込時に必ずご確認願います。

(注2) [ピーク時]とは、12月20日から1月7日まで、4月27日から5月6日まで及び7月20日から8月31日までをいいます。

(注3)<表1>の「お支払い対象旅行代金」とは募集広告又はパンフレット等 に「旅行代金として表示した金額」と「追加代金として表示した金額」の 合計額をいいます。

# ●旅行条件・旅行代金の基準

ご旅行条件につきましては、このパンフレットに記載しました契約内 で、条件の他、旅行条件書(全文)、確定書面(最終旅行日程表)及び当社の旅行業約款によります。ご旅行条件は、2025年11月1日 現在の運賃・料金を基準としております。

# 旅行企画·実施 V// 7一/Lド航空サービス

□東京支店 TEL: 03-3501-4111

東京都千代田区有楽町1-5-1 日比谷マリンビル 4階 〒100-0006 総合旅行業務取扱管理者 松崎 浩 □ 大阪支店 TEL: 06-6343-0111

□ 名古屋支店 TEL: 052-252-2110



営業時間/月曜日~金曜日 午前9:30~午後5:30(土・日・祝は休業) 旅行業公正取引

□九州支店 TEL: 092-473-0111

□札幌支店 TEL:011-232-9111 5階 〒060-0001 総合旅行業務取扱管理者 真島 智

支店 TEL: 0466-27-0111

名古屋市中区栄3-14-7 RICCO栄8階 〒460-0008 総合旅行業務取扱管理者 柴崎 範朗 ※総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引に関する責任者です。この旅行に関し、担当者からの説明にご不明な点があれば、ご連慮なく上記の旅行業務取扱管理者におたずねください。 (株)ワールド航空サービス観光庁 長官登録旅行業201号



# 世界最高峰を仰ぎ見る

# エベレスト展望ホテルと エベレスト街道の旅 10日間



エベレスト街道のハイキングは1回約2~4時間、無理のない行程でご案内します(イメージ)

### ツアープランナーより

世界最高峰8.848メートルのエベレスト。まさに 一生に一度は見たい風景の一つです。今回の 旅の舞台「エベレスト街道」は、かつてはエベレ スト登頂を目指す一部のアルピニストだけが辿る 別格のルートでした。しかし現在では、街道沿 いにも快適なロッジが整備され、世界の山岳愛 好家も多く訪れるトレッキングルートが整備されて います。快適に宿泊できる4か所のロッジを利用 してゆっくりとしたペースで、両側に迫るヒマラ ヤの高峰を楽しみながら、シェルパ族の故郷ナ ムチェ・バザールへと向かいます。そして最後に はエベレストを間近に仰ぎ見るシャンボチェの丘 へ。エベレスト山麓、「世界で最もエベレストに 近いホテル オテル・エベレスト・ビューに宿泊しま す。朝夕に輝くエベレストの雄姿、トレッキング で訪れるからこそ味わえる、奇跡の光景をお楽 しみください。



# 最高峰エベレストを朝夕に仰ぎ見る奇跡のホテルに宿泊

# ここに注目。旅のポイント

# 半日ずつゆっくりと無理なくエベレスト街道を歩きます

ルクラからシャンボチェへの行程は、: 決して登山家のみに限られたルート ではなく、山歩きがお好きな方であ れば比較的気軽にご参加いただける ルートです。ワールドでは、通常2泊 3日で歩くルクラからシャンボチェま での道のり(約17km)を4日間かけて ゆっくりと歩きます。トレッキングだ けでなく、ロッジでの滞在や周囲に望

む山々の景観を楽しむゆとりも設けま した。ガイド役のシェルパと荷運びの ポーターが同行しますので、ご自身 で持つのはお手回りの荷物のみの気 軽なトレッキングです。エベレスト街 道を歩いた先に現れるのは、ホテル・ エベレスト・ビュー。エベレストを眼前 に仰ぎ見るホテルでの宿泊はここま で歩いてきたからこその醍醐味です。



エベレストの夕景とホテル(イメージ) ©ホテル・エベレスト・ビュー





# エベレストを望むシャンボチェからはヘリコプターを手配

ナムチェ・バザールのロッジから シャンボチェのホテル・エベレスト・ ビューへは徒歩3時間ほど。世界 最高峰8,848mのエベレストとの 出会いは、感動の瞬間です。シャ ンボチェからの帰りはヘリコプター に分乗し一気にルクラへ。なんと



も贅沢なエベレスト街道の旅です。 ナムチェ・バザールからルクラまではヘリコプターを手配イメージ

# 山のスペシャリスト、井本がトレッキングに同行します

ワールドのネパール駐在社員で、 「ホテル アンナプルナ・ビュー」の 支配人の井本がトレッキングに同行 します。井本はネパールに詳しい だけでなく、エベレスト登頂も2回 経験しているなどアルピニストでも あります。トレッキング中は井本が ネパールの文化や歴史、登山史、 そして歩き方などをお伝えしながら



ご案内いたします。(体調等により

#### ~井本からのメッセージ~

1953年、エベレスト初登頂を果たしたエドモンド・ヒラリー卿、1970年日本人で初めてエ ベレストの登頂に成功した植村直己さん、1975年女性として世界で初めてエベレスト登 頂に成功した田部井淳子さん。エベレスト登頂を目指す登山家たちはルクラからその一歩 を始めました。シェルパ族の村々を辿るエベレスト街道トレッキングは、山間部や高所に あって厳しい自然環境ながらもチベット仏教の教えが色濃く残る生活が今も息づいていま す。また道中から見える山岳風景は首が痛くなるほどの仰角でヒマラヤの白い峰が迫りま す。今回ご案内するエベレスト街道トレッキングは、高所順応に配慮したとてもゆっくりと した行程で企画しました。午前中の数時間の歩行で目的地に到着しますので、参加者の皆 さんの中には「ネッ?今日はもうお終い?」と驚かれるかも知れませんが、午後の時間にはト レッキングやヒマラヤ登山・エベレスト登山などの特別講座を行う予定です。皆さんのご参



おすすめー1 (7日目) コンデリ (6,187m) が朝日を受けて金色に 輝きます。(写真はイメージ)



おすすめー2 (7日目) ナルチェ・バザールの対岸にそびえる岩峰(シャンボチェの丘に建つホテル・エベレス ト・ビューからは、エベレストを始めとす るクーンブ山群の峰々が眼前に広がりま す。(写直はイメージ)

# ご宿泊ホテル

全客室からエベレストを望む奇跡のホテルへ エベレスト山麓、海抜3.880mの奇跡のホテル

## ■ シャンボチェ:ホテル・エベレスト・ビュー

世界最高峰を見渡すシャンボチェの丘に建つホテル・エベレスト・ ビューはその名の通り全客室からエベレストを眺望できる唯一無二 のホテルです。カーテンを開けると、眼前にはエベレストや世界第4 位の高峰ローツェの眺望が広がります。客室の前にはプライベート テラスも設けられ、スケッチや写真撮影など思い思いにエベレストと 向き合う時間を楽しめます。



全客室からエベレストを展望できます(イメー



ジ) ©ホテル・エベレスト・ビュ-

※バスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世 界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。

ご宿泊いただくホテル、4つのロッジは裏をご覧ください

利用予定航空会社:ネパール航空 ツアーコード:IH0051 集合・日数・出発日

エコノミークラス利用 ビジネスクラス利田 【成田空港集合・10日間】 ¥998,000 ¥698.000 4月6日(月)

(おひとりでご参加のお客様は、1名室利用追加料金¥120,000にて承ります)

ビジネスクラス利用区間:成田空港~カトマンズ間往復 燃油サーチャージ別途目安: ¥12,200: 2025 年 11 月 1 日現在

地方発着追加料金 大阪・名古屋~東京 片道 ・・・・ ¥5,000 但州際州ださいますので

呾	地方先着追加科金 福岡·札幌~東京 片道 ····· ¥10,000 兹·默尔娜哈姓孙		
忠	訪問地	スケジュール 宿泊地・食事	
1	成田空港10:30発 🗲 カトマンズ15:00着	午前、成田空港よりネパール航空にてカトマンズへ。 着後、ホテルにチェックイン。 【2連泊】(カトマンズ泊) □機タ	
2	カトマンズ	午前、カトマンズの観光。● 6 ダルバール広場周辺の散策へご案内します。 午後、自由行動です。翌日からのエベレスト街道ハイキングに備えて、お買い物などご準備いただきます。 (カトマンズ泊) 駟昼夕	
3	カトマンズ早朝発 ナルクラ午前着	朝、国内線にてルクラ(標高2827m)へ。(注1) 到着後、ロッジまで徒歩で移動します(約15分)。その後、自由 時間です。昼食はロッジにて。 昼食後、周辺の簡単なハイキングにご案内します。 (ルクラ泊) 駟壓タ	
4	ルクラ午前発 🖪 パグディン午前着	いよいよエベレスト街道のハイキングです。 午前、パグディン(標高2652m)へ向かいます。(約6km、所要3時間ほど) 午後、周辺の散策をお楽しみください。(パグディン泊) 駟屋夕	
5	パグディン午前発 🖪 モンジョ午前着	午前、モンジョ (標高2835m)へのハイキングです。(約2km、所要2時間ほど) 午後、自由行動。ロッジにてゆっくりお過ごしください。 (モンジョ泊) 駟鳳夕	
6	モンジョ午前発 <b>四</b> ナムチェ・バザール 午後着	午前、ナムチェ・バザール(標高3440m)へのハイキングです。 今回のルートの中では最も長い区間です。ゆっくりと進んでゆきます。(約6.5km、所要4時間ほど) 天気が良ければ前方にエベレストの雄姿が現れます(注2)。 午後、自由行動です。 (ナムチェ・バザール泊) 駟鳳夕	
7	ナムチェ・バザール 午前発 2 シャンボチェ (ホテル・エベレスト・ ビュー) 午前着	午前、ナムチェ・バザールよりシャンボチェの丘(標高3880m)までのハイキングです。(約2km、所要3時間ほど)シャンボチェのホテル・エベレスト・ビューに到着。着後、エベレストやローツェといった名峰が広がるシャンボチェの丘での滞在をお楽しみください。(注2)夕食はエベレストを望むホテルのダイニングにて。(シャンボチェ泊) 棚屋夕	
8	シャンボチェ早朝発 → ルクラ午前発 → カトマンズ午前着 ⇔ バクタプル	朝、ヘリコプターに分乗し、登ってきた道を眼下に望みながらル クラヘ下ります。その後、国内線に乗り換えてカトマンズへ。(注1) 到着後、バスにてバクタプルへ。午後、自由行動です。 (パクタプル泊) 朝屋/図	
9	バクタプル <del>==</del> カトマンズ22∶30発÷	午前、 <b>適古都バクタブル</b> の観光。地震の被害を免れた <b>●ニャタポラ寺院</b> 、○ <b>王宮などが囲むダルバール広場</b> を見学。 午後、カトマンズに戻ります。 <b>適</b> ○スワヤンブナートや世界遺産○ボダナートを見学します。 深夜、カトマンズよりネパール航空にて帰国の途へ。	

※3日目のカトマンズ空港から8日目のカトマンズ空港到着までは井本がご案内予定ですが、 本人の体調等の理由によりご案内できない場合もございます。予めご了承ください。

10 成田空港08:30着 午前、成田空港に到着。

(機中泊)朝屋夕

※また、この区間は大型のスーツケースはカトマンズに預け、荷物はダッフルバッグ(最大 15kg 目安) をご用意しますので、詰め替えてお持ちいただきます。

(注1)ルクラ空港は山岳空港のため、天候により航空便の遅延や欠航、出発、到着空港の変 更が発生する場合がございます。その場合は日程を臨機応変に変更する場合もございますの

(注2)山の景観は天候によってはご覧いただけない場合もございます。予めお含みおきください。 お食事に関して:軽めのお食事からしっかりとしたコース料理、ビュッフェ、或いは郷土料理な ど、地域や訪問国の食事の特色、ならびに旅程に応じてご用意しております。また、ツアー行 程の関係で簡素なボックスタイプ等のお食事となる場合もございます。

# ご旅行条件とご注意

■最少催行人員:10名様 ■食事:朝食8回、昼食8回、夕食9回 ■添乗員:成田空港ご出発時から成田空港ご 到着時まで同行します。 ■パスポート必要残存期間:帰国時6か月以上 ■パスポートを証未使用欄:2ページ以上 ■査証代実費:5,000円(2025年10月現在) ■査証取得手数料:6,600円(税込) ■査証用写真: 1枚 (縦4.5cm×横3.5cm。カラー写真、背景は白色。スナップ写真およびデジタル加工されたものは不可。6か 月以内に撮影されたもの。) ■パスポート本体をお預かりします。 ■2023年9月よりネパールを航空機で出 でこの旅客に対し新設されたネパール付加価値税¥8,000~¥17,000 (航空機のクラスにより異なる) はお客様のご負担となります。(料金は10月1日現在の日安となります)

■当ツアーお申込についてのご注意:標高3000メートルを超える高地の旅となりますので、お申し込み時に「傾 康アンケート」で提出を参加条件とさせていただきます。場合によって医師の診断書の提出をお願いかたします。 予めご了承ください。また、ご旅行中のお客様においては、医師の診断・治療を必要とした場合、必要な措置を 取ることがあります。場合によっては行程途中での旅行中止、あるいはご帰国いただくこともございます。そ

■高地滞在中のご注意:高山病に加え、飲酒、喫煙、急激な運動をお控えください。

**■高地順応対策の一環として添乗員がパルスオキシメーターを持参します**。高地での旅は不安がつきものです ご旅行では添乗員がパルスオキシメーター (携帯用の動脈血酸素飽和度測定器)を持参し、高度順応の状 能を把握するよう努めさせていただきます。

■海外旅行保険加入をお願いします。万一、重度の高山病にかかられた際に、近くの病院で治療ができない場合は車やヘリコプター、セスナ機等をチャーターするなど搬送や治療に多額の費用がかかる可能性があります。これらはすべてお客様負担となりますので、「治療・救護者費用」に対応した海外旅行保険のご加入をお願いいた

■また、ご旅行中のお客様に医師の診断、治療を必要と判断した場合は、それに必要な措置を取る場合がございます。場合によっては、行程途中で中止、あるいは帰国していただくこともございます。その際には会社、添乗員の指示に従ってください。